学校創立 145 周年

百年松

阿木名小中学校だより 11 月号 令和 6 年 11 月 20 日発行

◇ 校訓「かしこく　やさしく　たくましく」

あ 明るく元気なあいさつができる子ども
ぎ ぎりぎりまであきらめず努力する子ども
な 仲よく笑顔いっぱいの子ども
うれしい　たのしい　ありがとう～Keep Smiling～

阿木名小中学校

I（私）メッセージで、和やかに！

校長　阿部 康夫

先日、町が主催する「子どもたちとジェンダー平等学び合い事業」を本校で開催しました。この事業は子どもたちの人権・ジェンダー平等意識と自己肯定感を高めることなどを目的としています。今回は、男女共同参画アドバイザーの高﨑恵さんにファシリテーターを務めていただき、全児童生徒にワークショップを行っていただきました。子どもたちは、高﨑さんの指示を聞いて絵を描いたり、自分には見えない背中に貼られたシールを基にグループに分かれたりした後、話し合いをおこないました。子どもたちは、活動を通して「**みんな同じじゃない**」と違いに気づき、**様々な違いを尊重する態度が大切**だということを学びました。

このワークショップの中で、コミュニケーションがうまくいくためには「**I(私)メッセージ**が大切」と紹介がありました。私たち日本人は、「～しなさい」「～するべきだ」と同調圧力をかけてしまいがちです。これは You(あなた)メッセージといい、相手は命令や非難ととらえ、関係が悪くなる恐れがあります。I(私)メッセージは「私は～と思う、だからあなたに○○してほしい」と考えて伝えることです。表現が柔らかくなって、相手に気持ちが伝わるそうです。同じことであっても、一言付け加えたり、一言変えたりするだけで、受け取り方は違ってくるものです。私も先日の全校朝会では言葉の言いかえの**リフレーミング**について紹介しました。

「うるさい」は「元気がいい」、「怒られる」は「期待されている」と言い換えるとマイナスな言葉がプラスの言葉に代わりますね。先日、めぐ先生(高﨑さん)に「I(私)メッセージで話そう」と言われましたが、そこにプラスの言葉を付け加えるともっといいですね。例えば、うるさいと思ったら、「元気がいいけど、静かにしてもらえるとうれしいな」と伝えられるといいですね。

言葉は人を傷つける凶器にもなりますが、言い換えをプラスにするだけで、うれしくなる応援メッセージにもなります。みなさんには、ぜひ、友達を元気づけ勇気づけられる人になってほしいと思います。そして、応援は人に対してだけでなく自分にもしてください。「がんばれ！がんばれ！じぶん！」と・・・

12 月は**人権月間**です。学校でも**人権週間**を設定し、より一層、人権意識が高まるような取組を行う予定です。自分を大切にでき、自己肯定感の高い子どもは、他人も大切にできます。ぜひ、ご家庭でも人権に関する話題を取り上げていただけたら幸いです。周囲の大人たちも、I(私)メッセージで子どもたちにあたたかい声をかけ、和やかな雰囲気を作っていただけるとうれしいです。

学校の最新情報は本校ホームページ（http://www.s500.jp/agina/）で！
右のバーコードを読み込むか、阿木名小中で検索してください。

【 オーストラリアとの交流 】

10 月 21 日 2 校時 小 5･6 年生がオーストラリアのファーラー小学校とのオンライン授業を行いました。本校児童は英語で、ファーラー小の児童は日本語で質問や紹介を行い、交流を深めました。奄美や阿木名の建物、人物の紹介などについて個性ある紹介を画面越しに堂々としていました。外国の同世代の子どもたちとの交流を通して異文化に触れた貴重な時間でした。

【 人権意識の高揚を目指して 】

10月28日(月)に町主催のジェンダー平等学びあい事業が本校で行われました。小学生･中学生･教職員･保護者地域住民の4ブロックに分けて講師の髙﨑恵先生に講話をしていただきました。人と接する時、児童生徒と接する時、子育ての中でなど、それぞれの講話の中で学びの多い時間となりました。普段の子どもたちの生活の中では他と違うことをしていると指摘する場面が見受けられますが、「ちがいは、間違いではない」ということも学習しました。

本校ではこれまで県の人権同和教育課の寺地郁美先生を招き、2回の研修をしてきました。12月4日は児童生徒向けに授業をしていただきます。本校の課題の1つに「自己肯定感の低さ」があります。自己肯定感を高めるいいきっかけになることと考えています。今回の児童生徒向けの学習会は保護者の方々も参加可能です。ぜひ多くの保護者の皆さんの参加をお待ちしています。

【 宿泊学習 】

10 月 30 日から 1 泊 2 日の日程で小5･6年生が県立奄美少年自然の家へ宿泊学習に行ってきました。台風の影響で、一部雨天プログラムに変更して、予定通り実施されました。紬クラフトやキンボール、野外炊さんなど充実した活動を体験し、今回の目的でもある心の交流により、友情や信頼を深める時間になりました。

【 阿木名っこまつり 】

11 月 6 日(水)4 校時、小学校 2 年生が 1 年生を招待して阿木名っこ祭りを行いました。4 つの遊びのコーナーを設置し、それぞれの担当場所で 1 年生に遊び方を丁寧に説明していました。2 年生の手作りの遊び道具で笑顔いっぱいの楽しい時間を過ごしました。2 年生がいつも以上にお兄さんお姉さんに見えました。

【 瀬戸内町子ども島口･伝統芸能大会 】

11 月 9 日(土)町の子ども島口･伝統芸能大会が開催され、本校からは小 3･4年生が三味線と歌で参加しました。これまで総合的な学習の時間だけでなく昼休みや登校後にも自主練習をするなどしてこの大会に向けて懸命に努力する姿が見られました。子どもたちからは、「緊張したけどうまくできたよ」「カメラが多すぎてドキドキした」などの声が聞かれました。これまでの努力が実り、達成感がより大きくなったようです。

【 12 月行事 】 **12 月は人権月間です**

2 日(月)全校朝会、校内人権週間(～8 日)
4 日(水)人権教室
4 校時:小 1～3、5 校時:小4～6、6 校時:中学生
5 日(木)かけはし号来校
6 日(金)阿木名読み聞かせ隊来校
11 日(水)会議のため給食後下校
12 日(木)芸術鑑賞ワークショップ(小3～6)
14 日(土)土曜授業:ロードレース大会、学級 PTA
16 日(月)ロードレース大会予備日
18 日(水)全校朝会
19 日(木)かけはし号来校
21 日(土)青少年育成の日
24 日(火)終業式、地域子ども会、
卒業アルバム撮影(小 6･中 3)

【 ご来校ありがとうございました 】

11月1日～7日の一週間は，地域が育む「かごしまの教育」県民週間でした。今年度も，学校自由参観で授業の様子や中学校学習発表会を保護者の方や地域の皆様方，学校評議員の方にも参観していただきました。中学校学習発表会では，中 1 は「郷土学習」、中2･3「修学旅行の学びから奄美を考える」をテーマに発表をし、最後に「糸」と「やさしさに包まれたら」を全体合唱しました。 この期間、100 名を超える大勢の方々に参観いただきました。お忙しい中，御参観いただきありがとうございました。